

# 英語検定 必要書類一覧(令和6年度・高校生等)

## 1 提出書類

- ①「大府市英語検定受検料(高校生等)補助金交付申請書兼請求書」
- ②個人成績表の写し
- ③補助金の振込先の確認ができる通帳またはキャッシュカードの写し
- ④検定料を支払ったこと及び金額がわかるもの(領収書の写しなど)

## 2 受検方式の見分け方

### (1)個人受験 (英検協会に直接申込み)

- ・個人成績表の団体名欄が空欄である。
- ・英検協会へ直接支払いしたことがわかる書類がある。

### (2)団体受験 (塾や学校等へ申込み)

- ・個人成績表の団体名欄に何らかの「団体名」が記載してある。

### (3)S-CBT 又は S-Interview (英検協会に直接申込み)

- ・それぞれ専用の個人成績表が発行されている。

【個人受験又は団体受験の場合】  
左記のような個人成績表が発行されます。  
団体名欄の記載の有無を確認してください。

【S-CBT 又は S-Interview の場合】  
左記とは異なる様式の個人成績表が発行されます。

## 3 受検方式ごとの検定料と補助額(R6)

受検方式	実施会場		1級		準1級		2級	
	1次	2次	検定料	補助額	検定料	補助額	検定料	補助額
個人受験	本会場	本会場	12,500	6,250	10,500	5,250	9,100	4,550
団体受験	本会場	本会場	12,500	6,250	10,500	5,250	9,100	4,550
	準会場	—	—	—	—	—	6,900	3,450
S-CBT	テストセンター		—	—	10,600	5,300	9,700	4,850
S-Interview	受験上の配慮措置に適した本会場		12,600	6,300	10,600	5,300	9,700	4,850

※ただし、S-CBT における4月受検分は令和5年度の検定料になります。

#### 4 受検方式ごとの必要書類

##### (1)個人受験、S-CBT、S-Interview の場合

提出書類①～③が必須です。

※受検方式から検定料の確定ができるため、提出書類④無しでも受付可能です。

##### (2)団体受験の場合

提出書類①～④が必須です。

※ただし、以下のフローチャートにおいて B に該当する場合のみ、1次2次共に本会場での検定料(個人受験と同額)を補助できますので、提出書類①～④に加えて、確認②の(1)～(3)のいずれかを併せて提出してください。

### 確認①

領収書等の金額が個人受験の検定料と比べて  
**少ない** or **同じ又は多い**

同じ **又は** 多い

### 確認②

以下の(1)～(3)の書類のうち、いずれかが手元に  
**ない** or **ある**

- (1)1・2次共通本人確認票(顔写真有)
- (2)2次受験票(顔写真無)
- (3)実施方式証明書(実施団体に記載依頼)

少ない

ない

ある

A

領収証等の金額に関わらず、1次準会場、2次本会場での  
検定料の半額を補助

B

領収証等の金額に関わらず、1次2次共に本会場での  
検定料(個人受験と同額)の半額を補助